

教科 音楽 学年 第3学年

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ガイダンス 歌の基本を確認しよう 音楽と詩を理解して表現しよう ○花	4	音楽の授業流れや目標を理解する 歌の基本を身につける 歌の二部形式、強弱表現と歌詞との関わりを理解して、曲想を感じてふさわしい表現を工夫する	「花」の曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解し、必要な発声、音楽の発音、身体を使い方などの技能を身につけ、歌唱している。 ・創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身につけている。	強弱・形式を知覚し、それらが生み出す特質や雰囲気や感情を感じながら、ふさわしい表現を創意工夫している。	音楽を理解することで詩の理解が深まることに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組もうとしている。
オペラの魅力を味わおう ○アイダ	1	声種の特徴や物語の展開や心情の変化と音楽との関わりを理解する。 他の芸術と関係しあうオペラの表現のよさを味わって聴く。	・曲想と登場人物の心情や、物語の展開との関わりについて理解している。 ・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史について理解している。	・声種による音色の違い、旋律、テクスチャ、構成を知覚し、それらが生み出す特質や雰囲気を感じながら曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 ・音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	登場物の展開に合わせた曲想の変化に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組もうとしている。
審に親しもう ○さくら	1	・基本的な奏法を身につけ、楽器の音色や奏法がもつ日本の音楽の特徴を味わう。	○等の音色と奏法との関わりを理解する。 ○創意工夫を生かして表現するための奏法、体の使い方や奏法を身につけている。 ○全体の響きを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身につけている。	○平韻子が生み出す雰囲気を感じ、客の音色や奏法との関わりを生かしながら、ふさわしい表現を創意工夫している。	○等の音色や奏法、平韻子が生み出す雰囲気に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組もうとしている。
アーティキュレーションを使い分けて表現を工夫しよう ○キエツの大門	3	アーティキュレーションを吹き分けて、旋律のまとまりや曲にふさわしい音色を表現する。	・リコーダーの音色や響きと奏法との関わりを理解している。 ・創意工夫を生かした表現で演奏するためのタンギングの技能を身につけている。 ・創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身につけている。	音色・旋律・テクスチャを知覚し、それらが生み出す特質や雰囲気を感じながら、ふさわしい表現を創意工夫している。	アーティキュレーションの使い分けによる表現の違いに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組もうとしている。
混声合唱に親しもう ○合唱コンクール課題曲 ○合唱コンクール自由曲	3	・各合唱曲の特徴をとりえ、自分なりに批評している。 ・旋律・リズム・テクスチャを知覚し、音と音を進める。	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりを理解している。 ・声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた初声との関わりについて理解している。 ・表現に必要な発声、音楽の発音、身体を使い方を身につけている。	音色・リズム・旋律・テクスチャ・強弱・構成を知覚し、それらが生み出す特質や雰囲気を感じながら、ふさわしい表現を創意工夫している。	仲間と協力して、思いや意図をもって合唱表現を工夫する活動に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組もうとしている。
豊かな合唱表現を工夫しよう	4	曲想と音楽の構造や歌詞の内容の関わりを理解して、全体の響きや各声部の声などを聴きながら、合わせて歌う。	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりを理解している。 ・表現に必要な発声、音楽の発音、身体を使い方を身につけている。	音色・リズム・旋律・テクスチャ・強弱・構成を知覚し、それらが生み出す特質や雰囲気を感じながら、ふさわしい表現を創意工夫している。	
仲間と協力して合唱を創ろう	5	思いや意図をもつて、ふさわしい表現を創意工夫する。	・全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身につけている。	音色・リズム・旋律・テクスチャを知覚し、それらが生み出す特質や雰囲気を感じながら、ふさわしい表現を創意工夫している。	日本の伝統的な楽器や音楽に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組もうとしている。
能に親しもう ○羽衣	1	日本の伝統音楽を文化や歴史、他の芸術との関わりをさせて理解し、その音楽の固有性について考え味わって聴く。	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりを理解している。 ・我が国の伝統音楽の特徴とその特徴から生まれる音楽の固有性について理解している。	音色・リズム・旋律・テクスチャを知覚し、それらが生み出す特質や雰囲気を感じながら、ふさわしい表現を創意工夫している。	日本の伝統的な楽器や音楽に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組もうとしている。
言葉のリズムや抑揚を生かして創作しよう ○にたまご	2	言葉の持つリズムや抑揚を理解して、それらに合うリズムの選択や複数のリズムを組み合わせる技能を身につけ、まとまりのあるアンサンブルを創意工夫する。	・言葉の持つリズムや抑揚を理解している。 ・音の重なり方や反復などの構成上の特徴について理解している。 ・創意工夫を生かした表現でリズムを作るために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組み合わせなどの技能を身につけている。	リズム・テクスチャ・構成を知覚し、それらが生み出す特質や雰囲気や感情を感じながらまとまりのある創作表現を創意工夫している。	言葉のリズムや抑揚を生かして、リズムアンサンブルを創る活動に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組もうとしている。
曲の背景を理解して、情景を想像しながら聴こう ○アルタバ	1	曲の背景と全体の構成を理解して、楽器や音楽の特徴と標題の場面を関わらせながら味わって聴く。	・曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 ・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。	・音色、旋律、テクスチャ、構成を知覚し、それらが生み出す特質や雰囲気を感じながら曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 ・車輪車における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	それぞれの楽器が表現する情景に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組もうとしている。
アイダ・ドラムベットのふさわしい音で吹こう ○アイダ 凱旋行進曲	3	アーティキュレーションを吹き分けて、旋律のまとまりや曲にふさわしい音色を表現する。	・リコーダーの音色や響きと奏法との関わりを理解している。 ・創意工夫を生かした表現で演奏するためのタンギングの技能を身につけている。	音色・リズム・旋律を知覚し、それらが生み出す特質や雰囲気を感じながら、ふさわしい表現を創意工夫している。	アーティキュレーションの使い方や音色を表現することに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組もうとしている。
3年生を送る合唱 ○卒業式歌 ○あなごのこを ○3年生を送る歌	7	曲想と音楽の構造や歌詞の内容の関わりを理解して、3年間の集大成として思いや意図を込めて、ふさわしい表現を創意工夫する。	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりを理解している。 ・声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた初声との関わりについて理解している。 ・表現に必要な発声、音楽の発音、身体を使い方を身につけている。	音色・リズム・旋律・テクスチャ・強弱・構成を知覚し、それらが生み出す特質や雰囲気を感じながら、ふさわしい表現を創意工夫している。	仲間と協力して、思いや意図をもって合唱表現を工夫する活動に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組もうとしている。